

インテックとカターレ富山
地域の新しい価値創造を目指し、協業を開始
～デジタル技術とスポーツの共創により、地域社会の活性化と魅力向上に貢献～

TIS インテックグループの株式会社インテック（本社：富山県富山市、代表取締役社長：足田秀三、以下：インテック）と、株式会社カターレ富山（本社：富山県富山市、代表取締役社長：左伴 繁雄、以下：カターレ富山）は、DX（デジタルトランスフォーメーション）の活用を通じて、地域の課題解決や活性化および魅力向上を目的とし、2026年3月13日に協業合意契約を締結したことをお知らせします。

■背景

インテックは1964年に富山市で創業し、自治体や地域企業の共同電算業務からその歴史をスタートしました。以来、人や環境中心のまちづくりを自治体等と協力して進めています。また、地域スポーツにも積極的に関与し、デジタル技術を活用した地域の課題解決、魅力向上にも取り組んでいます。

カターレ富山は、2007年に設立された富山県全域をホームタウンとするJリーグ加盟のプロサッカークラブです。「サッカーを通じて富山を元気に」を理念に、トップチームの競技活動に加え、アカデミー事業やサッカースクールの運営、青少年育成、高齢者・障がい者を対象とした福祉活動、環境保全活動など、多様なホームタウン活動を展開しています。

富山を発祥とする両社は、それぞれの強みを活かし、地域住民や企業、自治体と協働したプロジェクトを推進します。インテックのデジタル技術と、カターレ富山のスポーツを通じた地域貢献の経験を掛け合わせることで、地域社会の課題解決と魅力向上に向けた新しい価値創造を目指します。

■本協業で予定している取り組み

本協業では、以下の3分野を中心にデジタル技術を活用した地域課題の解決と地域活性化を図ります。

1. スポーツ Tech

デジタル技術を使い、ゲーム戦略や選手育成の課題解決を実施。選手個人の動きをセンシング技術で可視化し、チーム戦術や育成に活用。映像解析やトップアスリートとの動き比較など高度なデータ分析も検討。

2. ファンサービス

ホログラフィック通信技術を活用した新たなPR動画の投影やライブ中継の実施を通じた、ファンサービスの拡充。

3. クラブ運営 DX

会員サービスのDX化、入場者カウントの自動化、駐車場の空き状況把握といった業務のIT化・高度化施策の導入

■両社コメント

株式会社インテック 専務執行役員 今里 直人 コメント

このたび、カタール富山様と協業を開始できることを大変嬉しく思います。インテックはこれまで、自治体・企業の皆さまとともに、データ利活用や業務 DX などデジタル技術を活用した地域課題解決に取り組んでまいりました。

今回の協業では、選手の動きをセンシングする“スポーツデータ可視化技術”の実証など、スポーツを軸にした DX 施策、また、クラブ運営に関わる業務の IT 化・高度化にも取り組み、クラブの持続的な発展を技術で支えていきます。スポーツクラブとして地域に根差した活動を続けてこられたカタール富山様の知見と、インテックの DX 実装力を掛け合わせることで、富山の未来をより豊かにする取り組みをともに推進していきたいと考えています。

IT とスポーツの力を掛け合わせることで、地域活性化をさらに推進し、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

株式会社カタール富山 取締役 齋藤 徳宏 コメント

今年から J リーグは秋春シーズン制へと移行し、私たちカタール富山は大きな転換期を迎えています。また、来場者数の増加に加え、ファン・サポーターやパートナー企業をはじめとするステークホルダーの皆さまのニーズは高度化・多様化し、地域課題の解決に向けた期待も高まっております。このように、弊社を取り巻く環境は大きく変化し、社会全体でもスピードとクオリティの両立が求められる時代となりました。

従来の手法や経験則だけではこうした要請に応え続けることは容易ではなく、変化を的確に捉え、持続的な成長を実現していくためには、DX 技術の戦略的な活用が不可欠であると考えます。

そのような中、クラブ創設以来、株主・スポンサーとして弊社を支え、地域に根ざし、デジタルイノベーションを牽引されてきたインテック様と協業できることは、大変心強く、大きな意義を感じております。

本協業を通じて、DX 技術を活用した選手の新たな育成・強化手法の導入やファン向けコンテンツの拡充など、スポーツとデジタルの融合で新たな価値を創出し、富山にさらなる活力をもたらしてまいります。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

※ 記載されている情報は、発表日現在のものです。最新の情報とは異なる場合がありますのでご了承ください。

株式会社インテックについて (<https://www.intec.co.jp/>)

お客さまの経営戦略に沿った情報化戦略の立案からシステムの企画、開発、アウトソーシング、サービス提供、運用保守まで、IT 分野において幅広く事業を展開しています。インテックは、1964 年の創業以来培ってきた技術力をもとに、AI、RPA などのデジタル技術の活用や、新たな市場の創造にも積極的に挑戦しています。常にオープンな姿勢で、人、企業、社会を技術でつなぎ、自らも変革しながら「豊かなデジタル社会の一翼を担う」企業としてお客さまに新しい価値を提供していきます。

株式会社カタール富山について (<https://www.kataller.co.jp/>)

カタール富山は、2007 年に設立された富山県全域をホームタウンとする J リーグクラブです。2009 年に J リーグへ加盟し、2024 年には 11 年ぶりの J 2 復帰を果たしました。クラブに関わるすべての方々に「飲む、感動、興奮を届ける」ことをミッションに掲げ、青少年の健全育成やスポーツの振興、地域活性化への貢献を目的に、トップチームによる競技事業、アカデミー・スク

ールを通じた普及育成事業、持続可能な地域貢献活動を展開しております。

【本件に関するお問い合わせ先】

◆報道関係からのお問い合わせ先

株式会社インテック (<https://www.intec.co.jp/>)

テクノロジー&マーケティング本部 広報部 小川、稲垣

E-Mail : press@intec.co.jp

株式会社カターレ富山 (<https://www.kataller.co.jp/>)

ホームタウン営業部 浅野 克行

E-Mail : asano@kataller.co.jp